

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ナーシング有松校			
○保護者評価実施期間	2025年 9月 20日		～	2025年 9月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46名	(回答者数)	32名
○従業者評価実施期間	2025年 9月 26日		～	2025年 10月 4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちの意欲を引き出す活動の設定	子どもたちが興味をもって参加できるよう、毎日違った内容の活動を月間カレンダーで計画し、提供している。特性に合わせた参加の仕方ができるように工夫している。	子どもたちそれぞれの特性理解を深め、発達課題に適切にアプローチする活動を提供する。活動実施後には子どもたちの取り組みの様子を職員間で振り返り、環境設定の工夫につなげる。
2	個別支援計画の作成を通じた支援の充実	個別支援計画作成・更新時には、可能な限りご家族と直接お話する機会を取り、支援ニーズの把握に努めている。計画作成時には個別支援会議を行い、子どもそれぞれの課題や支援方法をチームで検討する時間を取っている。	計画作成に複数の職員が関わることで、子どもたちの多様な課題に対応できるようにする。ご家族や子ども本人の思いを汲み取り、希望が持てるような支援計画づくりを心がける。
3	保護者支援	家族支援を定期的に行い、個別の相談に応じる機会が持っている。特別な対応が必要なときには、職員間・ナーシンググループ内の事業所間で情報共有して対応している。	個別の相談支援だけでなく、保護者が事業所に足を運べる機会を作ることで、保護者同士のつながりをサポートしたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の場を提供できていない	以前は茶話会を実施していたが、現在は実施できていない。ペアトレについても今年度は未実施となっている。	父母会、茶話会などを企画し、保護者同士が交流できる機会を設けていきたい。
2	ペアトレを実施できていない	ペアトレ実施の呼びかけができていなかった。どんなテーマのペアトレを望まれているか、ニーズを把握できていない。	お子様と一緒に参加できる企画が好評だったため、実施したい。またペアトレのテーマに関するご意見も伺う。

3	職員研修の機会が不定期となっている	社内での定期的な勉強会を実施しているが、社員が社外の研修に出かける機会があまりない。	法定研修は今後も年間計画に沿って定期的を実施する(虐待/身体/感染症)。 社内での勉強会をさらに積極的に実施できるとよい(専門性の高い知識のある職員による社内共有)。 グループ内の他事業所での支援を知る機会として、社内交換留学ができるとよい。 他事業所や支援センターの見学を実施したい。
---	-------------------	--	--